

になったとされています。

今やロータリーは単なる親睦団体ではなく、商売繁盛の相互扶助機関でもなく、

「奉仕の理想」を中心として集まる同士の集団になったと言われてますが、会員同士が互いに尊敬し合い、友情を深める例会へ出席することが楽しくなる



とき、あなたの心には奉仕の理想がわいてまいります。自分の所属している委員会には進んで出席し、また、あらゆるロータリーの行事には参加して勉強してください、と言われています。第一に奉仕をすることの喜びと、第二に自分の職業の社会的意味を知り、その誇りを体験することだと思います。もし善意というものがなければ、職業もただの金儲けに過ぎません。職業奉仕に成功したロータリアンは善意の意味と力を確信し、家庭や職場、地域社会にも心を広げる必要を感じ社会奉仕の理念として展開してきましたが、それが社会奉仕の始まりだと言われています。

ロータリークラブの目的は、個人のロータリアンとしての活躍にあります。「ロータリーの綱領」の推進は、これを最も効果的かつ能率的に行わしめるものであり、またクラブ定款とクラブ細則も定められています。定款は変更することはできませんが、R Iとクラブとの合意があれば不可能ではありません。細則はクラブによる変更が可能であり例会日、会費、入会金、委員会構成等をクラブの都合で変更できるようになりました。定款・細則は取り締まるのが目的ではなく、ロータリーの目的に達するために効果的な近道を示したものですので、これを精読することがロータリーを知るために大切なことです。一定の区域・限界を定め、その地域にある事業所を職業分類し、その分類の中で1業種1人の会員を選出することが会員制度の原則です。しかしアディショナル正会員、シニアアクティブ会員の制度により、同一事業所内に同一職業分類をもつてもう1人の会員を選ぶことが可能になりました。〈中略〉

定款と細則に基づき次年度の役員と理事を選挙する年次総会は、毎年12月上旬に開催されます。今年度、我がクラブでは12/13に予定していますので全会員の皆さんの出席をお願い致します。

＜森会員の話＞

奉仕団体はロータリークラブ以外にもライオンズクラブ（社会奉仕）や青年会議所（社会開発運動）、セルトマ（国際奉仕）、オブチミスト（青少年への奉仕）、シヴィタン（交通安全）など他にもたくさんありますが、ロータリークラブでは職業奉仕を大黒柱として職業を通じて奉仕をするという一枚看板を掲げて活動しています。“ロータリーが提唱する真実とサービスの2つのキーワードを全世界の人が理解していたならば湾岸戦争は起きなかつたろう”そう言った人もおりますが、ロータリーが提唱する奉仕とは割引や無料と

いう意味ではなくサービスであり相手の身になること、買う身になってモノを売り、使う身になってモノを作るということです。

ロータリーが誕生した頃（1905年）は悪徳商人が横行し、商業道徳も退廃した状況にありました。ロータリーの終局的な目的は悪徳商人を無くすことにありましたが1910年頃から分裂の危機に直面し、

1917年にはロータリーから分裂したライオンズクラブが誕生します。それに伴い社会奉仕をしたいと考える大勢のロータリアンがライオンズクラブへ移りました。この状況をくい止めるため、1923年に開催されたセントルイス大会で社会奉仕が誕生し、これによって職業奉仕を原点とする社会奉仕の基本的な考え方が示されました。それが有名な決議23-34号（1923年の34番目にR Iに上程された議案）です。



1911年のポートランド大会では“最もよく奉仕するもの最も多く報いられる”という標語を掲げ、会の方針として“超我の奉仕”を唱えて職業奉仕団体としての性格を明らかにしました。しかし最近では国際奉仕や社会奉仕が小委員会になり職業奉仕が薄らいできましたが、ロータリークラブの主目的はあくまでも職業奉仕にあります。

社会奉仕と職業奉仕の違いがわかり難いと言われますが、例えばタクシーの運転手が困っている老人を無料で乗せて走らせることは社会奉仕、お客さんを有料で速く、正確に目的地へ連れていくことが職業奉仕です。ロータリークラブという職業奉仕とは職業を通じて社会に奉仕をすることであり、その基本は相手の身になってお客様に接するという事です。

＜天草会員の話＞

「超我の奉仕」という言葉が話の中に出てきましたが、家族のことや部下、同僚のこと、あるいは会社のことを忘れてまで奉仕をしなさいと言っているわけではありません。我の中には自分自身や家族、会社、同僚その他が含まれ、先ずそれを整えた上で奉仕をしてくださいということです。お間違えのないようにしてください。蛇足ですが付け加えさせていただきます。

神社仏閣に行つて手を合わせる時私は家族や従業員の健康を祈りますが、皆さんもおそらくロータリー精神の発奮の条件に適ったことを祈願しているのだと思います。難しいことを考える必要はありません。ロータリーとはそういうものです。祈願したことを実行し成就すれば、それで立派なロータリアンです。

健康には身体健康、精神健康、経済健康があり、会社でも3つの健康が整えば健全経営につながって職業奉仕になります。そうなれば社会奉仕にも力を注ぐことができます。

■出席報告

会員数	出席除	出席数	欠席数	MU	出席率
15名	1名	11名			78.57%